

2010年度

科目名	教育実習指導(書道)		
担当教員	宇野 佳子、東 典幸		
配当	日文4	コード	80491
開期	集中通年	講時	集中0限
		単位数	1
授業テーマ	中・高等学校教育実習の意義理解と教職への一体感の形成について		
目的と概要	教育実習は大学における教育職員養成課程に基礎として、中・高等学校の教育現場に臨み、直截的・体験的に実施する授業です。本講座では教育実習を事前・実施・事後のまともに位置づけ、教師を志す者として自らの生き方と重ね合わせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。教育実習の事前授業では「教育実習の意義・内容・方法」を、事後授業では「体験に基づく教職観」について研究し、その修得を図る。		
成績評価法	出席状況・授業態度・教育実習日誌・教育実習終了報告書等、総合的に評価します。		
テキスト	プリントを配布します。		
参考書			
履修に当たっての注意・助言	本授業では、実際に教壇に立つために必要な知識・技能・態度を身につけることを目的としていますので、真摯な態度で積極的に授業参加することを希望します。		
講義計画			
第1回	教育課程・教育実習の意義・目的を理解する。		
第2回	実地研究の観点や授業指導の心得等について理解を深める。		
第3回	実地研究の観点や学習指導案作成等について理解を深める。		
第4回	人権教育の課題と指導の在り方について理解を深める。		
第5回	国語の授業について。		
第6回	教材研究。		
第7回	指導案を書く。		
第8回	学生による模擬授業。		
第9回	実地研究のまとめ・発表と講評指導。		
第10回	教育実習後の感想と自らの教員志向についてレポートを書き、提出する。		